

2019.9.2



えんしゅうびょういん 情報紙

いろいろな『錠剤』の溶け方



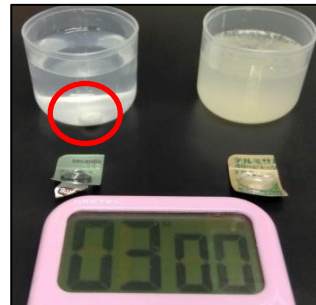
<はじめに>

こんにちは、薬剤科です！

みなさんが病院や薬局で処方されるお薬の中に、写真①のような『錠剤』と呼ばれるお薬があります。『錠剤』とは、お薬の有効成分を一定の形に圧縮して飲みやすくしたもので、製造方法を変えることにより、様々な特性を持たせることができます。その特性の1つ、「溶け方」の違いについて今回はお話しします。




写真①



写真②

① 口腔内崩壊錠

唾液で速やかに溶けるため、水なしでも飲むことができる錠剤です。お薬の名前に OD (Orally Disintegration 口の中で崩壊する) 錠とついているのが特徴です。

写真②は同じ成分のお薬を2種類、普通の錠剤(左)と OD 錠(右)を水に溶かして3分間放置したものです。普通の錠剤は  部分にほぼ溶けずに残っているのがわかります。これに対して OD 錠は、水に入れた直後から崩壊が始まり、3分間で完全に溶けています。水をかき混ぜれば、ものの数秒で溶けてしまいます。

このように OD 錠は口の中に入れるとすぐに溶けはじめますが、成分が口の中や食道で吸収されるわけではないので、きちんと唾液や水で飲み込みましょう。飲まずに口の中に留めておくと、お薬によっては刺激で口の粘膜を痛めてしまうこともあります。

特徴：飲み込む力の弱い高齢者や小児でも飲みやすい

水がなくても服用できるため、外出先等での服用もしやすい
水分制限を受けている人にも使いやすい

例) 医薬品名；アムロジピン OD 錠、ピタバスタチン OD 錠



② 徐放錠

お薬がゆっくり溶けるように調節した錠剤です。成分が徐々に放出されることにより、お薬の効果（血中濃度）が持続し、飲む回数を減らすことができます。

徐放錠は割ったり、砕いたりして飲んでしまうと成分が急激に吸収されて、副作用の起きる危険性が高まるため、かまずにそのまま飲み込みましょう。

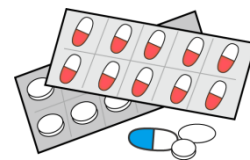
お薬の名前にはL（Long 長い）錠、CR（Controlled Release 放出抑制）錠、R（Retard 遅延）錠などがあります。

特徴：飲む回数が少ないため、飲み忘れが減る

血中濃度が安定するため、副作用が起りにくくなる

例) 医薬品名；ムコソルバン …… 普通錠は1日3回 ⇒ L錠は1日1回

レキップ …… 普通錠は1日3回 ⇒ CR錠は1日1回



③ 腸溶錠

胃（酸性）では溶けずに、小腸（弱酸性～中性）で溶けてお薬の効果を発揮させるよう、表面を特殊コーティングした錠剤です。徐放錠と同じように割ったり、砕いたりして飲んでしまうとコーティングが壊れ、胃で溶けてしまうので、かまずに飲み込みましょう。

特徴：胃酸で効果がなくなってしまう成分を、腸まで届けることができる

胃で溶けると刺激が強いお薬の副作用が起りにくくなる

例) 医薬品名；バイアスピリン錠 …… 胃が荒れやすい成分なので、副作用を抑えるため

メサラジン腸溶錠 …… 潰瘍性大腸炎の治療薬で、大腸で薬を吸収させるため

トリノシン腸溶錠 …… 胃酸で分解されるため

<おわりに>

お薬は、目的に合わせて製剤設計の工夫がされています。自己判断で割ったり砕いたりすると、お薬の効果がなくなってしまうたり、副作用が出やすくなってしまったりすることもあります。飲み方について何か困ったことがあれば、自己判断をする前に、まずは医師や薬剤師に相談して下さい。お薬のこと以外でも、医療に対して不便に感じることや心配事、疑問点などありましたら、遠慮せずにお声掛けください。



*** 取り上げて欲しい病気や検査、質問等がありましたら、投書箱やよろず相談窓口までお気軽に声をかけてください。企画の参考にさせていただきます。**